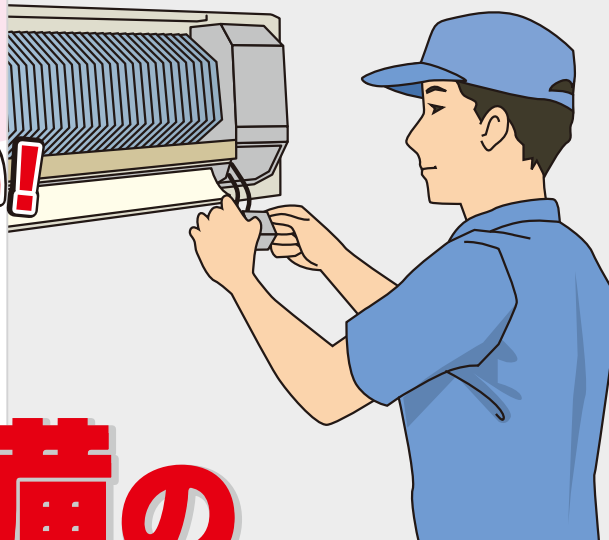


住宅設備の電気工事に携わる皆様へ



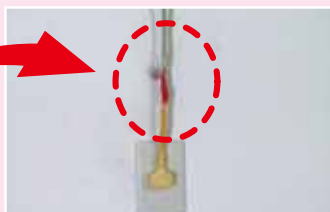
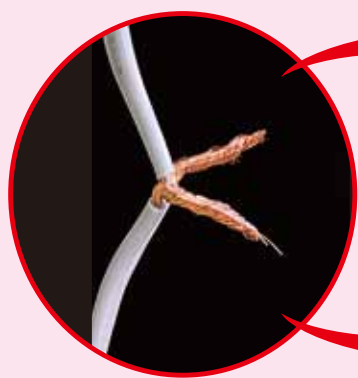
ご注意ください!

**誤った
住宅設備の
電気工事で**



**発煙・発火事故が
発生しています!**

NITEによる再現実験の様子



ねじり接続した
エアコン電源コードからの
出火再現テスト



束ねたコードからの
出火再現テスト

写真提供:NITE

危

エアコン、換気扇、電気温水器、太陽光発電システム等の住宅設備に関する施工・移設・修理作業において、電源コード類の誤配線や改造、不適切な接続(例:ねじり接続、延長コードとの接続)等、正しく適切に作業しなかったことによる製品事故が発生しています。最悪の場合は、発煙・発火事故につながるおそれがあります。



経済産業省

nite

このような事故が起きています！

太陽光発電システム21件

電気温水器19件

エアコン72件

換気扇13件

NITE(独立行政法人製品評価技術基盤機構)に寄せられた、平成17年～平成26年に発生した**業者の設置・施工・修理の不良に起因する住宅設備の火災事故**のなかで、「エアコン」が最も多く72件発生しています。その他では、「太陽光発電システム」が21件、「電気温水器」が19件、「換気扇」が13件発生しています。

事故事例(「NITE事故データ」より)

- 製品：パワーコンディショナ(太陽光発電システム用)
- 事故内容：パワーコンディショナ及び周辺を焼損する火災が発生した。
- 事故原因(推定)：屋内設置型のパワーコンディショナを屋外階段下の外壁に設置していたため、雨水が製品内部に浸入し、内部配線にトラッキング現象が発生して火災に至ったものと推定される。
なお、製品本体には「屋外、軒下、風の影響で壁面・柱などを伝って内部回路に雨水など液体の浸入が想定される場所に取り付けない。」と記載されている。
- 製品：電気温水器
- 事故内容：台所の勝手口付近に設置された、電気温水器の端子台部分より発煙した。
- 事故原因(推定)：施工時に電源端子台のネジ止めが不十分であったため、使用に伴いネジが徐々に緩み、接触不良により異常発熱し、発煙・焼損したものと推定される。
- 製品：エアコン
- 事故内容：エアコンを運転中に、外壁にある室内機と当該製品をつなぐパイプ部分から出火した。
- 事故原因(推定)：工事業者による配線工事の不良によって、コネクタ端子への芯線の挿入不足による接触不良が生じたため、異常発熱し、発火したものと推定される。

ここにご注意!!

住宅設備の電気工事は「据付説明書」「電気設備技術基準」に従って適切におこなってください。

施工説明書

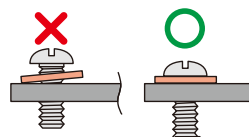
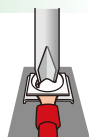
- 施工対象製品の施工説明書を必ず確認してください

設置場所

- 【屋内設置機器】屋外に設置しないでください。
- 屋内・屋外問わず設置機器は、高温・高湿を避け、油煙、煙、腐食性ガス、可燃性ガス、塵埃、塩分、火気・引火物等がないことを確認してください

接続端子

- 配線接続では適切なトルクでしっかりと増し締めしてください
- 差し込みコネクタはしっかりと差し込まれていることを目視してください



※異なる太さの電線を接続する場合は、特に注意してください

